記者発表文

平成25年1月8日

会社名
バンク・オブ・アメリカ・コーポレーション

(Bank of America Corporation)

代表者名 ブライアン・T・モイニハン

(Brian T. Moynihan) 最高経営責任者兼社長

(Chief Executive Officer and President)

(コード番号 8648 東証第一部外国株)

問合せ先 東京都港区六本木一丁目6番1号

泉ガーデンタワー

アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士 田中 収/弁護士 吉井 一浩

TEL 03-6888-1000

2008年12月31日までにオリジネートされ、連邦住宅抵当金庫に対して直接販売された政府機関モーゲージ・ローンの買戻し請求に係る連邦住宅抵当金庫との合意を発表

- ・当該合意は、当初元本残高が1.4兆ドルに上るモーゲージ・ローンを対象とする
- ・当該合意はさらに、補償金の支払いにより未解決の請求分をほぼ解決

バンク・オブ・アメリカはさらに、2.0 百万件の住宅モーゲージ・ローンに係るモーゲージ・サービシング権(以下「MSR」といいます。)(未払元本残高は総額約3,060億ドル)の売却を発表

- ・60 日超延滞しているローンは、2012 年 9 月 30 日現在の 936, 000 件から 2012 年 12 月 31 日現在 は 775, 000 件に減少
- ・MSR の売却は、60 日超延滞しているローンを 232,000 件含む見込み

本日発表された合意及びその他の事項により、バンク・オブ・アメリカは、2012 年度第4四半期の1 株当たり利益(以下「EPS」といいます。)が小幅な黒字となることを予想

(シャーロット) — 2013年1月7日 — バンク・オブ・アメリカ(以下「当社」といいます。)は本日、2000年1月1日から2008年12月31日までの間にカントリーワイド・ファイナンシャル・コーポレーション(旧カントリーワイド)及びバンク・オブ・アメリカ・ナショナル・アソシエイション(BANA)に関連した事業体によりオリジネートされ、連邦住宅抵当金庫(以下「ファニーメイ」といいます。)に対して直接販売された住宅モーゲージ・ローンのオリジネーション、販売及び受渡しに関連する未解決の及び潜在的な買戻し請求並びに一定のその他の請求のほぼすべてを解決するためのファニーメイとの合意を発表しました。

当社はさらに、2.0 百万件の住宅モーゲージ・ローン(未払元本残高ベースでは 2012 年 11 月 30 日

現在で総額約3,060億ドル)に係るサービシング権を売却する正式契約に署名した旨を発表しました。

当社の最高経営責任者であるブライアン・モイニハン氏は、「2013 年の始まりに当たり、当社はより一層当社の3つの顧客グループに注力すること及び経済を上向きにすることに尽力します。これらの合意は、当社の旧来のモーゲージ問題の未解決分の解決、当社の一層の合理化及び簡素化並びに長期的な支出の削減に向けた重要な一歩です。」と述べています。

ファニーメイとの合意

ファニーメイとの合意は、当初の元本残高総額が約 1.4 兆ドル、未払いの元本残高総額が約 3,000 億ドルに上るローンを対象としています。これらのローンについて、販売表明保証違反との主張に係るファニーメイによる請求の未解決額は、2012 年 9 月 30 日現在合計 112 億ドル(未払元本残高ベース)でした。これらの合意は、当該未解決請求分とともに、2000 年 1 月 1 日から 2008 年 12 月 31 日までの間にファニーメイに対して直接販売されたローンに関連する将来の表明保証に関連する請求をほぼすべて(当社が重要とみなさない一部の例外に服します。)消滅させます。

表明保証に関連する請求を解決するための合意の一環として、当社はファニーメイに対して 36 億ドルの支払いを現金で行い、ファニーメイに対して販売した一定の住宅モーゲージ・ローン 67.5 億ドル(当社により、購入価格よりも低く査定されています。)の買戻しを行います。これらの行為は、既存の引当金及び 2012 年度第 4 四半期に計上した追加の 25 億ドル(税引前)の表明保証に関連する引当金繰入額により充当される見込みです。

当社はさらに、過去の抵当権実行の遅延から発生する、ほぼすべてのファニーメイによる未解決の、また将来的な請求を解決するために、ファニーメイに対して補償金を現金により支払うことに合意しました。当該支払いは、既存の引当金及び2012年度第4四半期に計上した追加の260百万ドル(税引前)の引当金繰入額により充当される見込みです。

上述の行為は、合計で当社の2012年度第4四半期における税引前純利益を約27億ドル減少させる見込みです。

ファニーメイとの合意は、一定の支払い及びその他の行為に係る期間の設定、潜在的な一括和解に 係る基準の設定、モーゲージ保険会社との今後の取引について協力する旨を規定することを含め、モ ーゲージ保険に関する当事者の義務をも明確にしています。

これらの行為を通じて、当社は、ファニーメイに対して直接販売された住宅モーゲージ・ローンの 買戻し義務に係るエクスポージャーについて、ほぼすべて対処しています。本日発表したファニーメ イとの和解合意の効力発生後、当社は、政府支援企業及び非政府支援企業両方に対する表明保証エク スポージャーに係る既存の計上分を超過して発生が見込まれる損失の範囲額を、2012 年 9 月 30 日現 在の最大 60 億ドルから 2012 年 12 月 31 日現在は最大 40 億ドルに引き下げる見込みです。

モーゲージ・サービシング権の売却

当社はさらに、ファニーメイ、連邦住宅貸付抵当公社(フレディマック)、政府住宅抵当金庫(ジニーメイ)及び民間金融機関による証券化のためにサービシングを行っていた一定の住宅モーゲージ・ローンに係るサービシング権(未払元本残高は総額約3,060億ドル)を売却する正式契約を2つの異なるカウンターパーティと締結した旨を発表しました。サービシング権の譲渡は、一定の第三者の承認又は同意を前提とします。

当該売却は、現在当社がサービシングを行っている約2.0百万ドルのローンが対象であり、60日超

延滞している第1順位ローンに分類された約232,000件のローンが含まれています。

上述した取引の前に、60 日超延滞しているローンとして分類されていたローンは、2012 年 12 月 31 日現在で約 775,000 件であり、2012 年 9 月 30 日現在の 936,000 件から減少していました。これらのサービシング権の譲渡取引完了後は、当社がサービシングを行っている 60 日超延滞している第 1 順位のローン件数は、さらに大幅に減少することが見込まれています。

サービシング権の譲渡は、2013 年度を通じて段階的に行われる予定です。当該取引は、MSR の帳簿 価額に約 650 百万ドルの利益をもたらすことが見込まれており、そのうち約半分が 2012 年度第 4 四半期に MSR 資産の評価調整に関連して計上され、残りはサービシング権の譲渡時に今後計上される予定です。

当社のレガシー・アセット・サービシング・エグゼクティブであるロン・ストルツネッガー氏は、「当社は、旧来のモーゲージ問題を、当社顧客、モーゲージの投資家、当社株主及び地域社会のニーズとバランスをとりながら解決しています。高格付のサービシング専門会社に対するモーゲージ・サービシング権の売却は、当該プロセスにおける重要な一歩です。当社は、新しいサービサーへのスムーズな移行を確保するために当該ローンを有する当社顧客、買い手及び投資家と緊密に連携します。重要なことは、それぞれの専門サービサーがナショナル・モーゲージに係る和解の下で規定されているサービシング基準と同一の基準を遵守することを約束しているということです。」と述べています。

2012 年度第4四半期の業績に影響を及ぼすことが予想されるその他の項目

上記のモーゲージ関連事項に加えて、当社の 2012 年度第4四半期の財務成績は、個別の抵当権実行の見直し、訴訟(主としてモーゲージ関連)及びその他のモーゲージ関連事項に係る約25億ドル(税引前)により悪影響を受けるものと予想しています。また、2012 年度第4四半期の業績は、当社の信用スプレッド改善に関連する約700百万ドルの税引前負債評価調整(以下「DVA」といいます。)及び公正価値オプション(以下「FVO」といいます。)の調整も含むものと予想されます。

上記項目の税軽減(純額)に加えて、業績は、主として一定の非米国子会社の組織再編により外国税額控除が認識されたことによる法人所得税ベネフィットに関連する13億ドルの利益により好影響を受けることが予想されています。上記の税効果は、2012年度第4四半期における規制上の自己資本に最終的に影響を及ぼしません。

上記の全項目の影響を考慮して、当社は、2012年度第4四半期の1株当たり利益は小幅な黒字となるものと予想しています。当社は、2012年度第4四半期の財務成績を2013年1月17日に発表する予定です。

予測情報

本ニュースリリースに含まれる一定の情報は、当社の現在の予想、計画又は見通しを表す予測情報です。予測情報は、歴史的又は最新事実に厳密には関連しないという事実により特定することができます。これらの記述は、「期待します」、「予想します」、「考えます/確信します」、「予測します」、「目的とします」、「意図します」、「計画します」、「予見します」、「目標とします」といった表現及びその他の同様の表現、又は未来若しくは条件を示す「予定です」、「可能性があります」、「~かもしれません」、「望まれます/すると思われます」、「~でしょう」、「し(なり)得ます/可能性が(の)あります」といった表現をしばしば使用します。本プレスリリースに含まれる予測情報は、ファニーメイとの合意、予想される支払いのタイミング及び支払額、かかる支払いの支払源並びにそれに従って完了する買戻し、当該合意における一定の例外の重要性に係る予想に関する記

述、2012 年度第4四半期における税引前純利益に関するファニーメイとの合意の影響についての予想、ファニーメイとの当該合意により消滅する見込みである請求、2012 年 12 月 31 日現在の表明保証エクスポージャーに係る発生が見込まれる損失の見積額、予定されるサービシング権の譲渡取引の完了後のサービシング・ポートフォリオにおけるローン水準に関する予想並びにかかる取引が当社の 2012 年度第4四半期及び将来における期間においてサービシング権の譲渡とともに財務成績に及ぼす影響、予測されるサービシング権の譲渡のスケジュール、費用抑制措置に関する記述、ローンを保有する当社顧客、買い手及び投資家と緊密に連携し、顧客がそのニーズに合致したサービスを受けることを確保するという当社の約束、当社の 2012 年度第4四半期の財務成績に影響を及ぼすと予想されている特定の項目(モーゲージ関連事項、訴訟費用、DVA 及び FVA 調整並びに外国税額控除の認識を含みます。)の影響、2012 年度第4四半期の EPS に関する一般的な予想、並びにその他の類似事項を含みますがこれらに限定されません。予測情報は、作成された日付現在における状況を表すものであり、当社は、作成された日付以降の状況又は発生した事象を反映させるために予測情報を更新する義務を負いません。

これらの記述は、将来の業績又は成果を保証するものではなく、予測困難な一定のリスク、不確実性及び仮定を包含し、これらはしばしば当社の支配の及ぶ範囲を超えます。実際の結果及び成績は、これらの予測情報で表明され、示されたものと大きく異なることがあります。本書を読まれる際は、いかなる予測情報にも全面的に依拠するべきではなく、以下のすべての不確実性及びリスクとともに、様式10-Kによる当社の2011年12月31日に終了した事業年度の年次報告書の第1A項「リスク要因」及びその他の証券取引委員会に提出書類に記載され、より完全に記された不確実性及びリスクを考慮する必要があります。当該不確実性及びリスクには、MSR 売却契約に対して必要とされる第三者からの承認又は同意を得る当社の能力(適用される承認及び同意が得られる保証はなく、それに応じてこれらの譲渡のいくつかが達成されない可能性があることを含みます。)並びにその他の類似事項が含まれます。

以上

本記者発表文は、現地2013年1月7日発表のニュースリリースの抄訳です。原文と抄訳の間に齟齬がある場合には、原文の内容が優先します。全文(原文)は、以下のとおりです。



January 7, 2013

Investors May Contact: Kevin Stitt, Bank of America, 1.980.386.5667 Lee McEntire, Bank of America, 1.980.388.6780

Reporters May Contact: Jerry Dubrowski, Bank of America, 1.980.388.2840 jerome.f.dubrowski@bankofamerica.com

Bank of America Announces Settlement with Fannie Mae to Resolve Agency Mortgage Repurchase Claims on Loans Originated and Sold Directly to Fannie Mae Through December 31, 2008

- Agreements Cover Mortgage Loans With \$1.4 Trillion of Original Unpaid Principal Balance
- Agreements Also Substantially Resolve Outstanding Claims for Compensatory Fees

Company Also Announces Sales of Mortgage Servicing Rights (MSRs) on 2.0 Million Residential Mortgage Loans Totaling Approximately \$306 Billion Aggregate Unpaid Principal Balance

- Number of 60+ Day Delinquent Loans Declined to 775,000 at December 31, 2012 from 936,000 at September 30, 2012
- MSR Sales Expected to Include 232,000 60+ Day Delinquent Loans

Including Agreements and Other Items Announced Today, Bank of America Expects Modestly Positive Fourth-Quarter 2012 Earnings Per Share (EPS)

CHARLOTTE - Bank of America today announced agreements with the Federal National Mortgage Association (Fannie Mae) to resolve outstanding and potential repurchase and certain other claims relating to the origination, sale and delivery of substantially all residential mortgage loans originated and sold directly to Fannie Mae from January 1, 2000 through December 31, 2008 by entities related to Countrywide Financial Corporation (legacy Countrywide) and Bank of America, National Association (BANA).

In addition, Bank of America announced that it signed definitive agreements to sell the servicing rights on 2.0 million residential mortgage loans totaling approximately \$306 billion, as measured by the aggregate unpaid principal balance (as of November 30, 2012).

"As we enter 2013, we sharpen our focus on serving our three customer groups and helping to move the economy forward," said Bank of America Chief Executive Officer Brian Moynihan. "Together, these agreements are a significant step in resolving our remaining legacy mortgage issues, further streamlining and simplifying the company and reducing expenses over time."

Fannie Mae agreements

The agreements with Fannie Mae cover loans with an aggregate original principal balance of approximately \$1.4 trillion and an aggregate outstanding principal balance of approximately \$300 billion. Unresolved claims by Fannie Mae for alleged breaches of selling representations and warranties with respect to these loans totaled \$11.2 billion of unpaid principal balance at September 30, 2012. These agreements extinguish substantially all of those unresolved claims, as well as any future representations and warranties claims associated with loans sold directly to Fannie Mae from January 1, 2000 to December 31, 2008, subject to certain exceptions which Bank of America does not expect to be material.

As part of the agreement to settle representations and warranties claims, Bank of America will make a cash payment to Fannie Mae of \$3.6 billion and also repurchase for \$6.75 billion certain residential mortgage loans sold to Fannie Mae, which Bank of America has valued at less than the purchase price. These actions are expected to be covered by existing reserves and an additional \$2.5 billion (pretax) in representations and warranties provision recorded in the fourth quarter of 2012.

Bank of America also agreed to make a cash payment to Fannie Mae to settle substantially all of Fannie Mae's outstanding and future claims for compensatory fees arising out of past foreclosure delays. This payment is expected to be covered by existing reserves and an additional provision of \$260 million (pretax) recorded in the fourth quarter of 2012.

Together, these actions described above are expected to reduce Bank of America's pretax income by approximately \$2.7 billion in the fourth quarter of 2012.

The Fannie Mae agreement also clarifies the parties' obligations with respect to mortgage insurance, including by establishing timeframes for certain payments and other actions, as well as parameters for potential bulk settlements and by providing for cooperation in future dealings with mortgage insurers.

Through these actions, Bank of America is addressing substantially all of its remaining exposure to repurchase obligations for residential mortgage loans sold directly to Fannie Mae. After giving effect to the settlement agreements with Fannie Mae announced today, the company expects to reduce the range of possible loss above existing accruals for both GSE and non-GSE representations and warranties exposures to up to \$4.0 billion at December 31, 2012, compared to up to \$6.0 billion at September 30, 2012.

Sale of mortgage servicing rights

Bank of America also announced that it signed definitive agreements with two different counterparties to sell the servicing rights on certain residential mortgage loans serviced for Fannie Mae, the Federal Home Loan Mortgage Corporation (Freddie Mac), the Government National Mortgage Association (Ginnie Mae), and private label securitizations, with an aggregate unpaid principal balance of approximately \$306 billion. Transfers of servicing rights are subject to the approval or consent of certain third parties.

The sales involve approximately 2.0 million loans currently serviced by Bank of America, including approximately 232,000 loans classified as 60+ day delinquent first mortgage loans.

Prior to the above transactions, the number of loans classified as 60+ day delinquencies was approximately 775,000 loans as of December 31, 2012, down from 936,000 loans at September 30, 2012. Upon completion of these servicing transfer transactions, the number of 60+ day delinquent first mortgage loans serviced by Bank of America is expected to further decline substantially.

The transfers of servicing rights are scheduled to occur in stages over the course of 2013. The transactions are expected to have a benefit over the book value of the mortgage servicing rights of approximately \$650 million; about one-half of this amount is expected to be recorded in the fourth-quarter of 2012 related to valuation adjustments to the MSR asset, with the balance expected to be recorded in future periods at the time of servicing transfers.

"We are resolving legacy mortgage issues while balancing the needs of our customers, mortgage investors, our shareholders and communities. The sale of mortgage servicing rights to highly rated specialty servicing companies is an important step in that process," said Ron Sturzenegger, Legacy Asset Servicing executive for Bank of America. "Bank of America will work closely with our customers, buyers and the investors who own the loans to ensure a smooth transition to their new servicer. Importantly, each of these specialty servicers has committed to adhere to the same servicing standards as provided under the National Mortgage Settlement."

Other items expected to impact fourth-quarter 2012 results

In addition to the mortgage-related items discussed above, Bank of America expects its fourth-quarter 2012 financial results to be negatively impacted by approximately \$2.5 billion (pretax) for the independent foreclosure reviews, litigation (primarily mortgage-related), and other mortgage-related matters. Results for the fourth quarter of 2012 are also expected to include approximately \$700 million of pretax negative debit valuation adjustments (DVA) and fair value option (FVO) adjustments related to the continued improvement in the company's credit spreads.

In addition to the net tax benefit of the above items, results are also expected to be positively impacted by a benefit of \$1.3 billion, primarily related to an income tax benefit from the recognition of foreign tax credits made available from the restructuring of certain non-U.S. subsidiaries. The aforementioned tax effects have no net impact on regulatory capital during the fourth quarter of 2012.

Taking into account the effects of all the items above, Bank of America expects earnings per share to be modestly positive for the fourth-quarter of 2012. Bank of America is scheduled to report fourth-quarter 2012 financial results on January 17, 2013.

Bank of America

Bank of America is one of the world's largest financial institutions, serving individual consumers, small- and middle-market businesses and large corporations with a full range of banking, investing, asset management and other financial and risk management products and services. The company provides unmatched convenience in the United States, serving more than 55 million consumer and small business relationships with approximately 5,500 retail banking offices and approximately 16,300 ATMs and award-winning online banking with 30 million active users. Bank of America is among the world's leading wealth management companies and is a global leader in corporate and investment banking and trading across a broad range of asset classes, serving corporations, governments, institutions and individuals around the world. Bank of America offers industry-leading support to more than 3 million small business owners through

a suite of innovative, easy-to-use online products and services. The company serves clients through operations in more than 40 countries. Bank of America Corporation stock (NYSE: BAC) is a component of the Dow Jones Industrial Average and is listed on the New York Stock Exchange.

Forward-Looking Statements

Certain statements in this news release represent the current expectations, plans or forecasts of Bank of America and are forward-looking. Forward-looking statements can be identified by the fact that they do not relate strictly to historical or current facts. These statements often use words like "expects," "anticipates," "believes," "estimates," "targets," "intends," "plans," "predict," "goal" and other similar expressions or future or conditional verbs such as "will." "may." "might." "should," "would" and "could." The forward-looking statements made in this press release include, without limitation, statements concerning the agreements with Fannie Mae, the expected timing and amounts of payments to be made, sources of those payments and repurchases to be completed thereunder; statements regarding the expected materiality of certain exceptions in the agreements; expectations regarding the impact of the agreements with Fannie Mae on pretax income for the fourth quarter of 2012; claims to be extinguished by the agreements with Fannie Mae; estimates of the range of possible loss for representations and warranties exposures at December 31, 2012; expectations regarding loan levels in the servicing portfolio following completion of the contemplated servicing transfer transactions and the impact of such transactions on the company's financial results in the fourth quarter of 2012 and in future periods as servicing is transferred; the anticipated schedule for servicing transfers; statements regarding expense control measures; the company's commitment to work closely with its customers, buyers and the investors who own the loans to ensure that customers receive service attentive to their needs; the impact of certain items that are expected to affect the company's fourth-quarter 2012 financial results, including mortgage-related matters, litigation expense. DVA and FVO adjustments, and recognition of foreign tax credits; general expectations regarding EPS for the fourth quarter of 2012; and other similar matters. Forwardlooking statements speak only as of the date they are made, and Bank of America undertakes no obligation to update any forward-looking statement to reflect the impact of circumstances or events that arise after the date the forward-looking statement was made.

These statements are not guarantees of future results or performance and involve certain risks, uncertainties and assumptions that are difficult to predict and are often beyond Bank of America's control. Actual outcomes and results may differ materially from those expressed in, or implied by, any of these forward-looking statements. You should not place undue reliance on any forward-looking statement and should consider all of the following uncertainties and risks, as well as those more fully discussed under Item 1A. "Risk Factors" of Bank of America's Annual Report on Form 10-K for the year ended December 31, 2011 and in any of Bank of America's other subsequent Securities and Exchange Commission filings: the company's ability to obtain required approvals or consents from third parties with respect to the MSR sale agreements, including that there is no assurance that the applicable approvals and consents will be obtained, and accordingly some of these transfers may not be consummated; and other similar matters.

Visit the Bank of America newsroom for more **Bank of America news**.

www.bankofamerica.com